

経済学研究科教授会・経済学部教授会議事要録

平成 30 年 2 月 14 日(水)
13 時 30 分～15 時 35 分

[前回の議事録]

(原案のとおり承認された。)

(経済学研究科教授会)

I. 人事

1. 昇任人事(地域経済)(テニュア審査)について(第二読会、決定)

平成 30 年 1 月 17 日開催の教授会で審査報告があった真野裕吉講師の准教授昇任人事(テニュア審査)について、質疑応答の後、可否投票が行われ、同候補者の准教授昇任(テニュア取得)が決定した。

発令予定日：平成 30 年 4 月 1 日

2. 昇任人事(公共経済)(テニュア審査)について(第二読会、決定)

平成 30 年 1 月 17 日開催の教授会で審査報告があった横山 泉 講師の准教授昇任人事(テニュア審査)について、質疑応答の後、可否投票が行われ、同候補者の准教授昇任(テニュア取得)が決定した。

発令予定日：平成 30 年 4 月 1 日

3. 採用計画に基づく採用人事(公共経済(APPP))について(第二読会、決定)

研究科長から、平成 30 年 1 月 17 日開催の教授会で審査報告があった採用候補者の採用人事について、審査報告に追加がないことを確認した上、質疑応答の後、可否投票が行われ、同候補者の教授採用が決定した。

4. 採用計画に基づく採用人事(公共経済(APPP))について(第一読会)

教授採用人事について、審査委員長から審査報告が行われた。質疑応答の後、研究科長代理から 3 月の定例教授会で第二読会・投票があることが予告された。

5. 三井住友銀行による寄附講義のための契約教員の雇用(新規)について 回覧資料 1

研究科長及び大月康弘教授から、三井住友銀行による寄附講義を実施することに伴い、**Maximilian Christopher George Lau** 氏を特任講師とし、契約教員として雇用することを提案され、承認された。

6. 教員の任期変更について(公共政策)

研究科長から、児玉直美准教授については、平成 30 年 3 月 31 日付で出向元の経済産業省に籍を戻すこととなったため、同准教授は平成 30 年 3 月 30 日付で本学を退職することが報告された。

7. 教員の割愛について（現代経済）

研究科長から本割愛があったことの説明があり、承認された。

8. 教員の割愛について（現代経済）

研究科長から本割愛があったことの説明があり、承認された。

9. その他

なし

（経済学研究科・経済学部教授会）

I. 審議事項

1. 次期大学院教育専門委員の選出について

資料 1

加納大学院教育専門委員の任期満了に伴い、「評議員及び大学院教育専門委員選考内規」に

基づき投票を行い、山下英俊准教授が選出された。

2. 各種委員会委員の選出について

資料 2

研究科長から、資料に基づき説明があり、承認された。

3. 商工中金寄附講義について

資料 3

研究科長及び岡室教授から、資料に基づき説明があり、商工中金の 1 年間の寄付延長による寄附講義継続について、承認された。

4. 新日鉄住金ソリューションズ寄附講義について

資料 4

研究科長から、資料に基づき説明があり、新日鉄ソリューションズ株式会社から寄附を受けることについて、承認された。

5. 平成 30 年度科目の新設について

資料 5

1) 「新日鉄住金ソリューションズ寄附講義 社会・産業と IT 業界」の新設

研究科長から、新日鉄ソリューションズ寄附講義として開講する科目を「新日鉄住金ソリューションズ寄附講義 社会・産業と IT 業界」として新設することについて、説明があり、承認された。

2) 「リーダーシップ開発（アビームコンサルティング寄附講義）」の新設

研究科長から、アビームコンサルティング寄附講義として開講する科目を「リーダーシップ開発（アビームコンサルティング寄附講義）」として新設することについて、説明があり、承認された。

6. 平成 30 年度レアプランについて

1) 授業科目の担当者、単位数

資料 6

研究科長からレアプランの最終確認を行った。

2) 非常勤講師の確認

資料 7

研究科長から、先月の教授会以降に加わった件について説明があり、承認された。

3) 新規非常勤講師の承認

回覧資料 2

担当教員から説明があり、承認された。

加藤 敦氏・森田宏之氏

「新日鉄住金ソリューションズ寄附講義 社会・産業と IT 業界」

高井泰央氏・山中義史氏・松岡洋佑氏・上村啓輔氏

「リーダーシップ開発 (アビームコンサルティング寄附講義)」

7. 平成30年度国費学部留学生進学配置について

研究科長から説明があり、承認された。

(1) 氏 名 PATRADOOL, KAEWUPSORN

国 籍 タイ

(2) 氏 名 SIRIPRASARTSOOK, NAPAT

国 籍 タイ

8. 一橋大学客員研究員受入れについて

資料 8

研究科長から次のとおり受入れについて説明があり、承認された。

氏 名 : Martin Richardson (マーティン リチャードソン)

所属機関 : Australian National University

職 名 : Professor

受入期間 : 平成30年7月2日～平成30年8月10日 (40日間)

受入教員 : 石川 城太 教授

9. 平成30年度転学部受入

資料 9

学士課程教育専門委員から、資料に基づき説明があり、承認された。

10. 200番台学部コア科目に関する検討について

資料 10

教育担当評議員から、資料に基づき説明があり、承認された。

11. その他

なし

II. 報告事項

1. 日本学士院会員の推薦について

研究科長から経済研究所長及び商学研究科長との協議により、経済学研究科の山本 拓名誉教授を推薦することになった旨の報告があった。

2. 平成30年度以降の成績発表の在り方について (意見聴取)

(部 2.7) 資料 11

研究科長から、資料に基づき説明があり、意見聴取された。

3. 平成30年度学部一般入試 (前期日程・後期日程) 第1段階選抜合格者の決定について

(部 2.6) 資料 12

研究科長から、資料に基づき報告があった。

4. 平成 30 年度学部外国人留学生入試及び外国学校出身者入試志願者について
(部 2.6) 資料 13
研究科長から、資料に基づき報告があった。
5. 平成 30 年度推薦入試合格者の決定について
(部 2.6) 資料 14
研究科長から、資料に基づき報告があった。
6. 一橋大学オープンアクセス方針実施要領の策定について
(評 2.7) 資料 15
研究科長から、資料に基づき報告があった。
7. 平成 29 年度情報セキュリティ対策としての自己点検作業の実施状況について
(部 2.7) 資料 16
研究科長から、資料に基づき報告があった。
8. 言語社会研究科と重慶大学人文社会科学高等研究院との部局間交流協定(学術)の締結について(新規)
(評 2.7) 回覧資料 3
研究科長から、回覧資料に基づき報告があった。
9. 教務システムの更新において検討が必要な事項について(意見聴取)(懇 2.14) 資料 17
研究科長から、資料に基づき説明があり、意見聴取された。
10. 標的型攻撃メール対策訓練報告について。
研究科長から、資料に基づき報告があった。
11. その他
- 1) 平成 30 年度磯野研究館 研究小集会室、第 2 研究館小会議室年間使用募集について
研究科長から報告があった。
応募期限：2 月 28 日(水)(①、② 共)
① 磯野研究館 第 1 研究小集会室(3 階北側 317 室)
第 2 研究小集会室(1 階南側 118 室)
② 第 2 研究館 小会議室(2 階北側 217 室)
- 2) 清談会について
幹事(山下准教授)から、開催について案内があった。
日時：3 月 30 日(金)午後 6 時～
会場：佐野書院
- 3) その他
なし